

## 租税特別措置等に係る政策の事前評価書

|   |                      |  |
|---|----------------------|--|
| 1 | 政策評価の対象とした租税特別措置等の名称 | 協同組合等に係る受取配当等益金不算入制度における特例の適用除外等   |
| 2 | 対象税目                 | (法人税:義)(国税7)<br>(法人住民税:義、事業税:義)(地方税7)<br>【新設・拡充・延長】  |
| 3 | 租税特別措置等の内容           | <p>《内容》</p> <p>平成 29 年度税制改正においては、受取配当等益金不算入制度の中で、協同組合等の連合会等への普通出資に係る配当について、益金不算入割合を一律 50%とする特例が租税特別措置法に創設されたところであるが、協同組合等が行う連合会等に対する出資の中で、平成 19 年の消費生活協同組合法(以下「生協法」という。)改正に基づいて消費生活協同組合連合会(以下「生協連合会」という。)が行った共済事業分離のための現物出資については、協同組合等が一般に事業利用目的として行う出資とは性格が異なる。</p> <p>このため、生協連合会が行った当該共済事業分離目的の現物出資に係る配当金については、租税特別措置法の協同組合等の特例を適用せず、法人税法本則を適用する等の取扱いとすることを要望する。</p> <p>《関係条項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人税法第 23 条、</li> <li>・租税特別措置法第 67 条の 8</li> </ul> |
| 4 | 担当部局                 | 社会・援護局 地域福祉課 消費生活協同組合業務室   |
| 5 | 評価実施時期及び分析対象期間       | 評価実施時期：平成 29 年 8 月 分析対象期間：－  |
| 6 | 租税特別措置等の創設年度及び改正経緯   | －  |
| 7 | 適用又は延長期間             | 恒久措置を要望  |
| 8 | 必要性等                 | <p>① 政策目的及びその根拠</p> <p>《租税特別措置等により実現しようとする政策目的》</p> <p>生協連合会は、会員である消費生活協同組合(以下「生協」という。)の事業や活動への支援を通じて会員生協の組合員ないし国民の生活の安定と向上に寄与している。また生協は地域経済の柱となり国民の生活を支える一主体である。このため、生協連合会を支援することにより国民の生活の安定と向上を図る。</p> <p>《政策目的の根拠》</p> <p>生協法(昭和 23 年法律第 200 号)第 1 条<br/>「この法律は、国民の自発的な生活協同組織の発達を図り、もつて国民生活の安定と生活文化の向上を期することを目的とする。」</p>  |

|   |      |                     |   |
|---|------|---------------------|---|
|   |      | ② 政策体系における政策目的の位置付け | <p>基本目標Ⅶ ナショナル・ミニマムを保障し、社会変化に対応した福祉サービスを提供するとともに、自立した生活の実現や安心の確保等を図ること</p> <p>施策大目標1 生活困窮者等に対し適切に福祉サービスを提供するとともに、地域共生社会の実現に向けた体制づくりを推進し、地域の要援護者の福祉の向上を図ること</p> <p>施策目標1-1 生活困窮者等に対し適切に福祉サービスを提供するとともに、地域共生社会の実現に向けた体制づくりを推進し、地域の要援護者の福祉の向上を図ること</p> |
|   |      | ③ 達成目標及びその実現による寄与   | <p>《租税特別措置等により達成しようとする目標》</p> <p>生協連合会は、会員生協の事業や活動を通じて、会員生協の組合員ないし国民に利益を還元し、国民生活の安定と向上を図る。</p>  |
|   |      |                     | <p>《政策目的に対する租税特別措置等の達成目標実現による寄与》</p> <p>生協連合会が、適切な配当財源を確保することにより、経営基盤が安定・強化し、その効果は会員生協の事業や活動を通して会員生協の組合員ないし国民に波及する。</p>   |
| 9 | 有効性等 | ① 適用数等              | <p>適用件数見込み</p> <p>2団体(最大で5団体)</p> <p>※5団体が当該出資を実施。うち、2団体が出資配当を受け取り(平成28年度実績)</p>  |
|   |      | ② 減収額               | <p>減収見込み</p> <p>70百万円(法人税52百万円、法人住民税・事業税18百万円)</p> <p>※ 別添算出資料参照</p>  |
|   |      | ③ 効果・税収減是認効果        | <p>《効果》</p> <p>生協連合会が、適切な配当財源を確保することにより、経営基盤が安定・強化し、その効果は会員生協の事業や活動を通して会員生協の組合員ないし国民に波及する。</p>  |
|   |      |                     | <p>《税収減を是認するような効果の有無》</p> <p>生協連合会は、会員生協の事業や活動への支援を行うことから、その会員生協の事業や活動を通じて、会員生協の組合員ないし国民に利益を還元し、国民生活の安定と向上を図る。</p>  |

|    |                    |                      |   |
|----|--------------------|----------------------|---|
| 10 | 相当性                | ① 租税特別措置等によるべき妥当性等   | 29年度税制改正により創設された租税特別措置について、適用除外等の取扱いを求める要望であるため、租税特別措置等を要望。 |
|    |                    | ② 他の支援措置や義務付け等との役割分担 | —   |
|    |                    | ③ 地方公共団体が協力する相当性     | —   |
| 11 | 有識者の見解             |                      | —   |
| 12 | 前回の事前評価又は事後評価の実施時期 |                      | —   |

平成30年度税制改正要望 影響額試算

影響額 ▲52百万円

(単位:千円)

| 出資元<br>連合会 | 出資全体①<br>(設立出資込) | 共済分離<br>現物出資② | 出資割合   | 受取配当(按分後)<br>(A):(実*②/①) | 益金不算入額   |            | 影響対象<br>(C):(B)'-(B) | 法人税分影響<br>(C)*19% |
|------------|------------------|---------------|--------|--------------------------|----------|------------|----------------------|-------------------|
|            |                  |               |        |                          | H30要望(B) | H29税改後(B)' |                      |                   |
| (イ)        | 42,344,500       | 40,944,500    | 64.63% | 491,334                  | 491,334  | 245,667    | ▲ 245,667            | ▲ 46,677          |
| (ロ)        | 4,973,300        | 4,973,300     | 90.93% | 59,679                   | 59,679   | 29,840     | ▲ 29,840             | ▲ 5,670           |
| 計          |                  |               |        |                          |          |            |                      | ▲ 52,346          |

※ 受取配当については出資の額に応じて配分されるため、28年度受取実績額を按分した。

※ 益金不算入額のうちH30要望については、H29税制改正前の益金不算入割合に戻した場合として試算した。

【地方】

平成30年度税制改正要望 影響額試算

影響額 ▲18百万円

(単位:千円)

| 出資元<br>連合会 | 出資全体①<br>(設立出資込) | 共済分離<br>現物出資② | 出資割合   | 受取配当(按分後)<br>(A):(実*②/①) | 益金不算入額   |            | 影響対象<br>(C):(B)'-(B) | 地方税分影響<br>(C)*6.54% |
|------------|------------------|---------------|--------|--------------------------|----------|------------|----------------------|---------------------|
|            |                  |               |        |                          | H30要望(B) | H29税改後(B)' |                      |                     |
| (イ)        | 42,344,500       | 40,944,500    | 64.63% | 491,334                  | 491,334  | 245,667    | ▲ 245,667            | ▲ 16,067            |
| (ロ)        | 4,973,300        | 4,973,300     | 90.93% | 59,679                   | 59,679   | 29,840     | ▲ 29,840             | ▲ 1,952             |
| 計          |                  |               |        |                          |          |            |                      | ▲ 18,018            |

※ 受取配当については出資の額に応じて配分されるため、28年度受取実績額を按分した。

※ 益金不算入額のうちH30要望については、H29税制改正前の益金不算入割合に戻した場合として試算した。